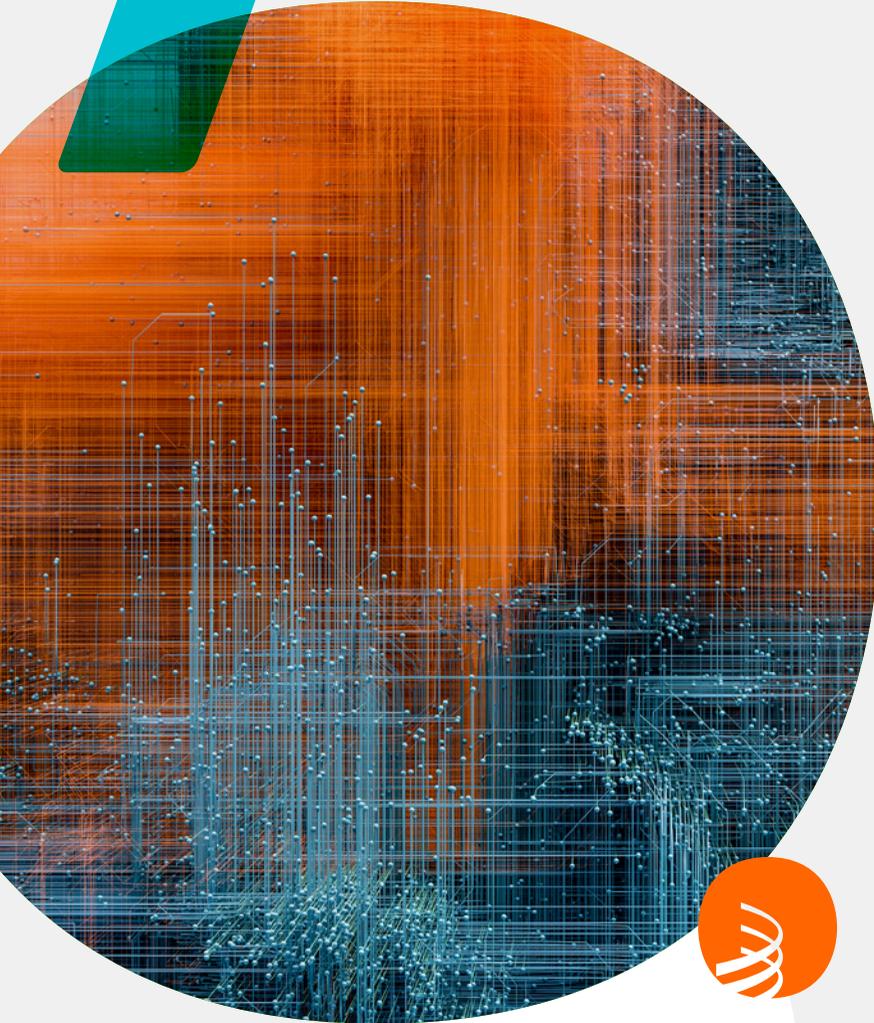


WIPO と大学機関の ターミノロジー 共同研究



国連専門機関の世界知的所有権機関 (WIPO) では、大学機関に対して、WIPO との共同研究への参加を呼びかけています。この共同研究は、学生に WIPO の多言語専門用語ポータル「[WIPO Pearl](#)」に関連するターミノロジー研究プロジェクトを行う機会を提供するものであり、ターミノロジーや知的財産の分野に関する知識の交換を促し、研究成果を WIPO Pearl 上で公表できる機会を学生に与えることを目的として実施されます。

WIPO Pearl について

WIPO Pearl は、科学技術用語及び法律用語を収録した WIPO の専門用語データベースを利用するためのツールです。そのほかにも、WIPO が開発した PATENTSCOPE などのデータベースや、WIPO 内部で開発された CLIR や WIPO Translate などの機械翻訳ツールにもアクセス可能です。

WIPO Pearl では、従来のインターフェースの用語検索と、斬新なインターフェースで提供されるコンセプト マップ検索の機能が利用可能です。コンセプト マップ検索のインターフェースでは、特定の分野における概念間の関係性が分かりやすく表示されます。また、検証済みの概念間の関係性を基に、特許文献内で複合的なキーワード検索を実行することも可能です。

プロジェクトの課題

学生は、WIPO が提供する説明と方法に従い、WIPO Pearl で取り扱われる分野の用語を抽出して、1 つまたは複数の言語で用語データを作成します。また WIPO が自習用に提供するオンラインのターミノロジー講座を履修します。学生が作成した用語データについては、WIPO の言語専門家による検証が行われます。WIPO の基準を満たした用語データは、WIPO Pearl に収録されて、大学との共同研究を示す表示と共に WIPO Pearl 上で公開

されます。また用語データに関する WIPO のフィードバックが大学機関に送られます。

参加条件

WIPO と共同研究を行う大学機関は、以下の主な条件を満たす必要があります。

- 次のいずれかの言語 (1 つまたは複数) の言語教育を行っていること。
対象言語: アラビア語、中国語、英語、フランス語、ドイツ語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語
(その他の言語も可能ですが、WIPO は通常、そのような言語で作成された用語データの評価を行うことができません)。
- ターミノロジー共同研究の課題の研究分野及び言語の選択について、WIPO と調整を行うこと。
- ターミノロジーに関する WIPO のガイドライン (共同研究に関する打ち合わせの中で WIPO により提供される) に従った用語データの作成を学生に指導すること。
- ターミノロジー研究に関する実践的な課題を取り扱う履修モジュールを提供しているか、あるいは学位論文 (修士 / 学士) でターミノロジー研究を取り扱うことを認めている機関であることが望ましい。

WIPO と共同研究を行う大学機関は、WIPO Pearl のウェブサイト上で WIPO のパートナーとして紹介されます。

プロジェクト スコープ

WIPOと大学機関のターミノロジー共同研究は様々な構成内容で実施されます。各モジュールを以下に紹介します。



モジュール 1. トピック

1A. WIPO Pearl の分類の中から研究したいトピックまたは技術分野 / 副分野を選択し、WIPO に送付して承認を求めます。
(「WIPO-PCT Terminology Course for Universities」(WTCU) –Step1 を参照)

又は **1B.** WIPO がトピックを選択する。



モジュール 2. コーパス オプション

選択したソース言語で元々書かれたテキストデータを集めてコーパスを作成する。(WTCU – Step 2 を参照)



モジュール 3. ソース言語の用語

3A. ソース言語で適切な用語の候補を特定し、WIPO に送付して承認を求めます。(WTCU - Step 3 を参照)

又は **3B.** WIPO Pearl にまだソース言語で収録されていない用語のリストを WIPO が作成して送付する。

又は **3C.** ソース言語では WIPO Pearl に収録されているが、ターゲット言語ではデータが作成されていない用語のリストを WIPO が作成して送付する。





モジュール 4. ターゲット言語の用語

ターゲット言語で対応する用語を探す。

(WTCU – Language-specific resources を参照)



モジュール 5. 例文や出典

用語の使用例を示す例文を適切な情報源から探す。

(WTCU – Step 4 参照)



モジュール 6. データ入力

WIPO によって作成された特別な用語集に用語や例文、出典を入力する。WIPO は、作成された用語データが WIPO Pearl への収録に適しているかどうか判断する。



モジュール 7. コンセプト マップの作成 **オプション**

Microsoft Office や CmapTools 等を使って、コンセプトマップを作成する。WIPO Pearl と同じ説明文を使用可能。

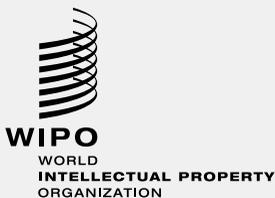
これらのモジュールを組み合わせで設計された研究プロジェクトの例：

(ほかの組み合わせも可能)

- 1A, 2, 3A, 4, 5, 6, 7
- 1A, 3B, 4, 5, 6
- 1B, 3C, 4, 5, 6

双方の合意によりプロジェクト スコープが決定した後に、WIPO は大学機関と調整して、学生の研究成果物を WIPO に送付する日程や WIPO のフィードバックを送付する日程等を含む予定表を作成します。





世界知的所有権機関 (WIPO)
34, chemin des Colombettes
P.O. Box 18
CH-1211 Geneva 20
Switzerland
電話 : + 41 22 338 91 11
Fax: + 41 22 733 54 28

WIPO Pearl
wipopearl@wipo.int
www.wipo.int/reference/ja/wipopearl

WIPO 日本事務所 (WJO) の問い合わせ先:
<https://www.wipo.int/about-wipo/ja/offices/japan/>

© WIPO, 2023



表示 4.0 国際 (CC BY 4.0)

CC ライセンスは本書内の WIPO コンテンツ以外の
コンテンツには適用されません。

表紙 : Getty Images / © gremlin-
写真提供 : Getty Images / © vasabii;
© fstop123; © -cuba-; © pop_jop; © -Antonio-;
© hernan4429; © Creative-Touch

WIPO 出版番号 : RN2022-31J
DOI: 10.34667/tind.48638